

こんにちは♪ いよいよ明日から**図書館フェア**が始まります！ 3つのイベント、雑誌のバックナンバーをあげちゃうフェアとしおりイラストコンテストとハロウィンが幕を開けます！

まずは**雑誌のバックナンバーをあげちゃうフェア**！ 図書館の雑誌の古いものをタダであげちゃいます。雑誌の付録も！ せーやさんの集めたオマケ（ガラクタ？）なども！ 早い者勝ちです！ 何冊でも構いません！ 付録はひとつずつ！ もうみんな欲しいモノに目をつけているよね？ では、明日の朝早くにお会いしましょう！

しおりイラストコンテストは、今日で応募を締め切り（まだ間に合う！）、明日からみんなに展示してあるものを審査して**“推し”**イラストを投票してもらいます。キミの1票が、印刷される10枚のしおりを決定します。がんがん投票してください！

そして、みなさんお待ちかねの**ハロウィン**ですね！ いつもは天使のせーやさんも悪魔に変身し、本を借りてくれた人には、もれなくお菓子をさしあげます！ 本をめいっぱい借りて、たっぷりとお菓子をもらってください！

さあ、いよいよ明日は**図書館フェア**開催です！

HAPPY HALLOWEEN!

『ばけねこそろそろ』 石黒亜矢子

ハロウィンらしい本をまた1冊。あの京極夏彦の最新刊『鵺の碑』の表紙も手がけた妖怪絵師・石黒亜矢子さんのばけものの絵本！ タイトル通り、出てくるばけものはみんなばけねこ。にゅっぺらぼう、にゃっぱ、にゃらげ、みあげにやうどう…。ねこのようかいばかりが登場するので、ねこ好きにはたまりません！ ねこをいじめてばかりいるおれは、かあさんに「おまえ いつかねこに しかえしされるよ。どんなに おそろしいか わからないよ」と言われた。やけにのらねこが多かった日の夜、かいねこのトンが立っていて、「ねこはみんな化ける、今夜襲いかかってくるから、逃げ出さないとヤバイ」と連れ出された…。例によって、せーやさんがフィギュアを集めて展示しています♪ いたりちらしている十二支の動物たちと、干支になれなかったへタレの十二匹の動物たちが闘う『えとえとがっせん』もオススメ！

『窓ぎわのトットちゃん』 黒柳徹子

あの黒柳徹子（90歳！）が自身の幼少期を描いた自伝的小説。現在までに全世界 2500 万部超、20 以上の言語で翻訳と、「国民的」にとどまらず世界中で愛されている昭和の大ベストセラー！アニメ化され、この冬公開されます！窓ぎわのトットちゃん。

「窓ぎわ」なのは、授業中に窓ぎわに立ってチンドン屋さんを呼びこむから。ほかの子どもたちとうまくやれないから。いろいろやらかしてみんなに迷惑をかけてしまうトットちゃんは、小学校1年生で退学になってしまいます。新しい学校は、なんと電車が教室になっている学校。校長先生は、初めて会ったトットちゃんの話をして4時間も聞いてくれるのでした。「トットちゃんは、なんだか、生まれて初めて、本当に好きな人に逢ったような気がした。だって、生まれてから今日まで、こんな長い時間、自分の話を聞いてくれた人はいなかったんだもの」。トットちゃんは学校に行くのが楽しみでたまらなくなります。新しい学校、トモエ学園は、ちょっと普通の学校とは違った学校なのでした…。「きみは、ほんとうは、いい子なんだよ！」

『続 窓ぎわのトットちゃん』 黒柳徹子

そして、なんと 42 年ぶりに「トットちゃん」の続きが出ました！黒柳さんは、トモエ学園時代ほど毎日が楽しいことはなかったから、『窓ぎわのトットちゃん』より面白いものは書けそうにないから、「それから」を書くまでにこんなに時間がかかってしまったのだと言います。トットちゃんが戦争を体験し女学生になりNHKの専属女優になり、国民的人気者になるまで。冬の寒い朝、「寒いし、眠いし、おなかですいた」とつぶやきながら涙ぐんで歩いていたら、おまわりさんに「寒いぐらいで泣くな！戦地の兵隊さんのことを考えてみろ！」と叱られたこと。青森に疎開するとき、白黒のクマ（当時はパンダだと知らなかった）のぬいぐるみだけを持っていったこと。副牧師さまのことが好きになり教会に週4回も通ったが、彼が広島に赴任し結婚することになった。せめて記念になるものを差し上げたくて、ふわふわとしたマシュマロみたいな不思議な美しいものがついた小枝を見つけプレゼントすると、それはカマキリの卵で、副牧師さまが広島に着いて箱を開けると、幼虫がうじゃうじゃ出てきたこと。初めてもらった恋文の宛名が「ふかしたてのサツマイモのようなあなたへ」で憤慨したこと。藤城清治の人形劇に感動して、「枕もとで子どもに上手に絵本を読んであげられるお母さんになりたい」と思い、結婚してお母さんになるのではなく、NHKを受験したことなど、印象的なエピソードが満載！

『ハジケテマザレ』 金原ひとみ

タイトルは、ドラゴンボールのベジータが気で人工的に月を作って、大猿に変身してそれを空に投げるときに放ったセリフ。女子四人がある作戦を執行した早朝、高揚感のなかで一つに混ざってしまいと思ったとき出てきた言葉です。場の空気を読んだり、気を使ったり、バランスをとるために立ち回るのが得意な、何にでも中間層の「私」は、コロナ下の派遣切りに遭い、食いつなぐためにイタリアンレストラン「フェスティヴィタ」で働くことにしたのだが、そこはとっても心地よい場所だった。いつから働いているのかわからない超ベテランの二人組、マナルイ。超コミュニケーションで「もっと私が楽しいパーティーを！」をスローガンにイベント会社を立ち上げたヤクモ。「視界に入るだけで仔猫のように一瞬で皆の心をほぐしバターのような幸福を与えてくれる」ほどにかわいいメイちゃん。フランス人の大学院生でDJもこなし、カレーに目覚めどこよりも美味しいカレーを作ってしまうブリュノ。特に自分の意思はなく、絶対に決められたルールは守り、やれと言われたことは百パーセントやるが、言われてないことはいっさいやらない「ゆとり」の岡本くん。「私、ずっとここにいたいなあって。その日暮らしのフリーターなんてまあ最悪ですけど、今ここにいることは、何にも替え難い瞬間で、もう未来のことなんて考えないままここにいたいなあって思っちゃうんです」。大切なバイト仲間の物語。

『^{せいよく}正欲』 朝井リョウ

「幸せの形は人それぞれ。多様性の時代。自分に正直に生きよう。そう言えるのは、本当の自分を明かしたところで、排除されない人たちだけだ」。柴田錬三郎賞受賞のたいへんな問題作！稲垣吾郎・新垣結衣ほか豪華キャストで映画化！フツーに異性を愛することができないLGBTQ、マイノリティの人たちを認めようという風に時代は変わりましたが、そのマイノリティのなかにすら含まれない特殊な欲望（異常性癖）を持つ人を主人公にした作品です。タイトルは、「正しい性欲」ということでしょうか？この作品の登場人物は、水に興奮します。異性はおろか人ですらなく、噴出している水を見ると性的な欲望を覚えるのでした。そのことは誰にも打ち明けられないし、自分が気持ち悪いことは誰よりも分かっています。そんな世界と線を引きひたりに生き抜いてきた存在が、もし「同志」を持つことができたら。「本当に繋がりたい相手とは、あんな場所で堂々と手を挙げて存在を確認し合えるような人ではない。誰にも見られていない場所で、こっそり落ち合うしかない誰かなのだ」。

☆『ヒロイン』 桜木紫乃

「わたしは、逃げていたわけじゃない。見つからなかっただけ」。宗教団体が起こした毒ガス散布事件で指名手配され、17年間逃げ続けた女性信者の物語。オウム真理教の地下鉄サリン事件を連想させますが、まったくのフィクションです。バレエ教室を営む母に小さいころからバレエでいちばんになること、そのために体重を増やさないことを強要されて育った岡本啓美^{ひろみ}は、母の期待に応えるために必死に努力をしたが、ピークの中学のときですら次点までしかいけなかった。高校3年生になって、叔母に誘われて新興宗教団体<光の心教団>のセミナーに参加し、母から解放されるために出家をする。富士山のふもとにある教団施設に身を寄せ、5年の月日を過ごす。多数の重軽傷者と5人の死者を出し世間を震撼させた<渋谷駅毒ガス散布事件>の実行犯である幹部と行動をともにしたために、何も知らないまま指名手配をされるに至る。彼女は、姿を変え、名前を変え、他人になりすまして、生きていくが…。「ママ、誰もトウシューズを履いては生まれてこんのや。みんな、自分に合う靴がある。啓美はやっと自分の靴を見つけたんよ。どこまでも歩ける、安い運動靴でな」。本当の自分を掴み、自分の罪を知るまで。

…そのほかにも、

いよいよアニメ放映開始！

『薬屋のひとりごと 14』、

<天久鷹央の事件カルテ>最新刊！

『吸血鬼の原罪』、

バレエ部のあいつらがみんな大学生に！

『2.43 next 4years』

などなどなど！

お知らせ

◎新しい雑誌が入るようになりました！ 音楽の最先端「MUSICA」とスポーツの最前線「Sports Graphic Number」！

————— 「Trick or treat！」もれなくお菓子をさしあげますので、イタズラはやめてください！ では、ハロウィンを図書館で☺！